

学 校 教 育 目 標	高い知性と豊かな人間性・社会性を兼ね備え、国際社会に貢献する高い志を持った人材を育成する。
目 指 す 学 校 像	中高一貫校として特色ある取組を進めるとともに、高いレベルの教育活動を積極的に展開し、明るく活力があり、高い志をもって輝き続ける生徒を育成する。
重 点 目 標	1 熟達者の指導力の継承を図ると共に、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に取り組む。 2 一人ひとりの生徒に寄り添い、高い志を培い、豊かな知性と人間性を育む。 3 学校・保護者・地域と協働した教育活動を展開し、中高一貫教育等の本校の魅力を発信して公立学校教育をリードする。 4 学校施設・設備の安全管理を徹底すると共に、教職員が誇りと使命感を得られる環境づくりを推進する。 5 教科指導や部活動、学校行事により醍醐味（美しさ・楽しさ・面白さ）に迫る指導に取り組む教職員の資質向上と専門性の深化を図る。

※重点目標は5つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。
※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、
方策の評価指標」を設定。

達	A	ほぼ達成	（8割以上）
成	B	概ね達成	（6割以上）
度	C	変化の兆し	（4割以上）
	D	不十分	（4割未満）

学 校 自 己 評 価								学校運営協議会による評価	
年 度 目 標								実施日令和8年 月 日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校運営協議会からの意見・要望・評価等	
1	【現状】 「文武両道」の教育理念のもと、中高一貫校としての特性を活かしながら教育活動を展開している。落ち着いた学習環境の中、内進生と高入生が互いに切磋琢磨し、高い志をもって本校の教育活動に取り組んでいる。また、生徒の期待に応える授業研究に継続的に取り組むことで、進学実績が向上している。今年度は市教委研究委嘱（3年間）の2年目にあたる。 【課題】 国公立大学2次試験対策を踏まえた進学実績の更なる向上を図るとともに、生徒の主体性を根幹とした「探究的な学び」「学び合い」「個別最適な学び」の推進を一層強化する。また、ICTを活用した学習方法の充実、若手教員の指導力向上にも取り組む。さらに、令和8年度の研究発表に向けた準備を着実に進める。	授業改善による質の高い学びの充実と希望進路の実現	①研究授業・公開授業を実施し、「探究的な学び」「学び合い」「個別最適な学び」等について研究協議する。 ②社会人講演会等、各学年において計画的な進路指導を実施するとともに、国公立2次対応力を一層育成する。	①研究授業・公開授業の実施と評価アンケート「授業の満足度」等授業評価に係る肯定的回答数（率）。 ②評価アンケート進路指導に係る肯定的回答数（率）。 ※具体的な進路実績は年度末に分析					
		ICTを効果的に活用した学習方法の充実	①iPadを効果的に活用し、個別最適な学習方法や在宅学習を支援する。 ②学力向上につながる生成AIの活用方法について研究する。	①生徒のiPad活用状況と評価アンケートICTに係る肯定的回答数（率）。 ②生成AIを効果的に活用した学習方法の立案。					
		グローバル人材の育成につながる国際理解教育の充実	①市教委研究委嘱「グローバル社会で活躍できる人材の育成」を推進し、SDGsを題材にした国際的課題解決型授業等の国際理解教育を実施する。 ②異文化体験や英語活用等を確保しつつ、物価上昇等を踏まえた今後の海外修学旅行の方向性を検討する。	①研究発表に向けた中間報告資料の作成、評価アンケート国際理解教育に係る肯定的回答数（率）。 ②修学旅行検討委員会における調査資料・代替案等の資料の作成と立案。					
2	【現状】 個人面談の充実を図り、生徒一人ひとりの不安や悩みに寄り添うとともに、個々の実態に応じた進路指導を行うことで、「第1志望を最後まで諦めない」という高い志の育成が定着しつつある。また、部活動や学校行事を通じて、生徒の心身の成長を育んでいる。 【課題】 複数の教員が連携して関わる「寄り添い型支援」の推進を一層強化する。生徒指導と教育相談が連携し、生徒が安心感をもてる学校生活を実現するとともに、将来を見据えた高い志の育成を図る。	生徒に寄り添う教育相談と高い志を育む進路指導の充実	①複数回の生徒面談を実施し、生徒に寄り添う支援体制を構築する。 ②「将来の選択」を充実させる観点から大学入学共通テスト「フル受験」を推奨する。	①複数の教員が関わる個人面談を、年間3回以上実施、評価アンケート生徒理解に係る肯定的回答数（率）。 ②大学入学共通テストフル受験者数（率）。					
		主権者意識と人権感覚を高める生徒指導の充実	①登下校の安全とマナー、いじめ防止、SNSの安全な利用等、生徒が自ら考えて取り組む生徒指導を推進する。	①評価アンケート生徒の規範意識に係る肯定的回答数（率）。					
		部活動や学校行事の奨励と積極的支援	①「部活動に係る活動方針」を踏まえ、積極的な活動支援を行う。 ②生徒が主体性を発揮する学校行事を実施する。	①学校行事や部活動等の活動状況及び成果。 ②評価アンケート部活動・学校行事に係る肯定的回答数（率）。					
3	【現状】 PTAや地域の協力により学校行事は円滑に実施されている。生徒は、「市立浦和」への高い期待と関心に応える姿勢を見せている。 【課題】 受検生にとってより魅力ある学校づくりを目指し、実績の積み重ねと広報活動を充実させる。また、コミュニティスクールを機能させ、「市立浦和」ならではの特色ある教育実践の研究を継続する。	保護者、地域等との連携と魅力ある学校づくりの推進	①コミュニティスクールによる連携を推進し、学校運営協議会における熟議を通じた地域課題・学校課題の克服に迫る。 ②学校ホームページや土曜公開授業、学校説明会を中心とした広報活動で生徒の活躍する姿を一層広報する。	①学校運営協議会の開催及びPTA、地域ボランティアの学校行事への参画。 ②学校説明会の参加人数、アンケート、学校ホームページ閲覧数、本校への志願倍率。					
4	【現状】 本校施設は築年数を重ね、経年劣化が見られる箇所も複数存在する。これまで施設に起因する事故が発生しないよう、迅速な対応に努めてきた。 【課題】 教室や廊下等の照明が依然として蛍光灯のままであることや校舎の全体に劣化が進んでいることなど、今後予定されているリフレッシュ工事までどのように対応していくか検討する必要がある。また、非常災害への具体的な対応の検討も必要である。	安心安全な学習環境の整備	①日頃の施設巡回と定期的な安全点検を実施し、破損箇所を早期発見して迅速に対応する。 ②リフレッシュ工事に向けて具体的に検討する。	①施設を起因とする学習の妨げ、事故発生件数。 ②職員への意見集約及び検討会議の開催、市教委との協議。					
		防災対策、危機管理対策の整備	①危機管理マニュアルを見直し、非常災害発生時における、より実践的な対応策を検討する。	①具体的・実践的な対策の立案し、危機管理マニュアルへの反映及び訓練の実施。					
5	【現状】 教職員が「市立浦和」の伝統を受け継ぎ、誇りをもって教育活動に取り組み、授業や行事、部活動等をおして生徒一人ひとりの成長を熱心に温かく支えている。 【課題】 各教職員のキャリアに応じた研修受講奨励を一層推進するとともに、業務の更なる効率化を図り、教育活動の質的向上を目指す必要がある。	教職員のやりがいと働きやすい職場環境の整備	①管理職が教職員一人ひとりとの対話等を踏まえ、専門性が高まる授業研究及び研修受講奨励を行う。 ②業務改善や働き方改革に関する課題について、管理職が教職員の意見を的確に把握し、適切に反映する体制を整える。	①教職員のキャリアに応じた研修受講奨励の実施、専門性の深化に関するアンケート。 ②新たな業務改善の取組を実施、勤務に関する意識調査での肯定的回答数（率）。					

学びの質の向上に
関する取組

心
の
サ
ポ
ー
ト
に
関
す
る
取
組

子どもの発達や

学校
づ
く
り
に
関
す
る
取
組

地域とともにある

教育
環
境
の
整
備
に
関
す
る
取
組

教
職
員
の
キ
ャ
リ
ア
形
成
に
関
す
る
取
組